

団体応募シート

記入不要	受付番号						
	高校コード						
	管理コード						

【応募の際のお願い】

- この団体応募シートは、学校やクラス単位などで応募される場合、応募作品に添付いただくものです。
1団体につき1枚ご添付ください。複数必要な場合は、コピーしてご使用ください。
- 応募用紙のテーマ番号・題名などの**必要項目を必ず記入**いただくよう、ご指導ください。
- 入賞された生徒の作品は、新聞、冊子、WEB、その他の制作物等で発表します。
「氏名」「高校名」の公表を希望されない場合は、応募用紙の該当する設問欄にチェックするよう、ご指導ください。
- 日本語で書かれたオリジナルの未発表作品に限ります。
- 盗作や不適切な引用、AIの悪用等があった場合、「審査対象外」と**なります。生徒自身の言葉で表現するよう、ご指導ください。

応募者が入賞された場合、代表の先生にご連絡いたします。

先生のお名前	フリガナ	ご担当科目
先生のメールアドレス	@	
高校名	電話番号	() -
高校の住所	〒	都・道府・県
応募作品数	合計	作品内訳 (1年 作品 / 2年 作品 / 3年 作品)
受賞作品集必要部数	部	※応募していただいたすべての参加校、参加者に受賞作品集を郵送いたします。 ご記入がない場合は応募作品数分郵送させていただきます。

以下のアンケートへご協力をお願いいたします。

① 本企画はどの場面で取り組みますか？

☐ 国語・社会・家庭科などの授業

☐ 連休(GWなど)の課題

☐ 文芸部などの部活

☐ その他()

② ①で「国語・社会・家庭科などの授業」と答えた方に質問です。どの教科ですか？

☐ 国語

☐ 地理歴史

☐ 公民

☐ 家庭科

☐ 総合的な学習／探究

☐ その他()

③ 本企画「17歳からのメッセージ」をどのように知りましたか？(複数回答可)

☐ 以前より知っていた

☐ DM(ご案内)

☐ 新聞(読売新聞)

☐ メールマガジン(読売新聞教育ネットワーク)

☐ 勤務校の先生の紹介

☐ 勤務校以外の先生の紹介

☐ 大阪経済大学ホームページ

☐ その他()

ご意見・ご要望などございましたら、お聞かせください。

ありがとうございました。

● 応募用紙にご記入いただいた内容を、本企画以外で利用することはございません。

「優しい」だけにはならない

それは愛だ

だれかの背中をそっと押して、
手を力強く引いてあげることができる
人になりたい

今しかない今を聞いてほしい

第25回 全国高校生エッセイコンテスト

17歳からの
メッセージ

自分らしさ

思いやりはリレーだ

人生の光

一万度なんか軽々と越えている。

ご担当の先生(国語・社会など)へ【ご案内】

- テーマ
- 1

今までの自分、これからの自分
- 2

自分にとって「海外」とは
- 3

今、これだけは言いたい!(自由課題)

応募内容

日本語で書かれたオリジナルの未発表作品に限ります。
上記のテーマからいずれか1つを選んで500字程度(600字以内)のエッセイ
(文体・形式は自由)としてまとめてください。

応募資格

高校生(高校生であれば年齢は問いません)

応募期間

2025 4.1火～6.27金 [当日消印有効]



大阪経済大学
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

■後援／読売新聞社、進研アド編集部、大阪府教育委員会

応募等に関するお問い合わせ先 読売新聞大阪本社ビジネス局「大阪経済大学 17歳からのメッセージ」係 TEL: (06) 6364-9005 (土・日・祝をのぞく AM10:00～PM5:00)

大学に関するお問い合わせ先 大阪経済大学広報課「17歳からのメッセージ」係 TEL: (06) 6328-2431 (土・日・祝をのぞく AM10:00～PM5:00)
ホームページ <https://www.osaka-ue.ac.jp/education/koudai/17message/> Eメール kouhou@osaka-ue.ac.jp

17歳からのメッセージの魅力

おかげさまで今年で25年目となりました

21世紀に入り絶えず変化し続ける世の中で、高校生たちは何を思い、何に悩み、何を目標に生きているのだろう。

大人でも子どもでもない今だからこそ発せられる言葉……その声を聞いてみたい！ そうした思いから**2001年**に始まった「17歳からのメッセージ」は、

2002年9月の大阪経済大学創立**70周年**記念事業のひとつとして生まれ、これまでの**24年間**で約**70万通**のメッセージが届けられました。

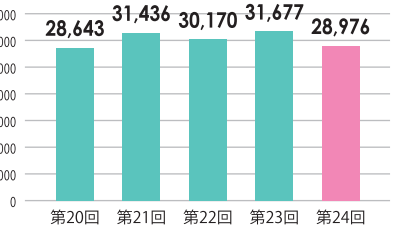
生徒たちは自分や社会を見つめ直し成長していくきっかけになる、先生方にとっては生徒たちの“今”を知る機会になる、

若者たちが希望を持てる社会をつくるために、ぜひ「17歳からのメッセージ」にご参加ください。

第20回～第24回 応募総数・参加校の推移

■ 応募総数の推移

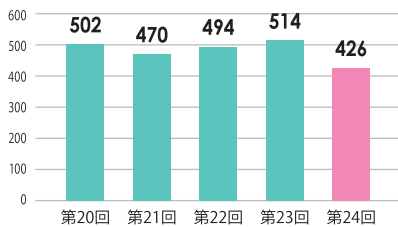
過去5年間の応募数は
毎年約**30,000**作品



24年間に届けられたメッセージは約**700,000**通！

■ 応募校の推移

過去5年間の参加校は
毎年約**500**校

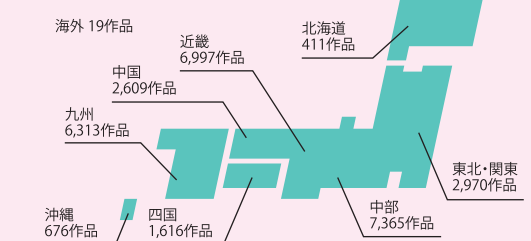


読売新聞紙面とWEBで受賞者・受賞作品を発表

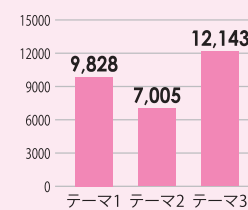
第24回応募状況

■ 応募総数 **28,976**作品 ■ 参加校数 **426**校

■ 地域別応募作品数



■ テーマ別応募作品数



テーマ1とテーマ3は
20年以上を経ても変わらず
高校生のリアルな声を届けて
くれています。第24回のテーマ2
【自分にとって「スポーツ」とは】
にも多くの応募がありました。

全受賞作品を収録した作品集を発行



全受賞作品を収録した
作品集を進呈します。
同世代の声に共感しながら
自分を見つめ直す機会に
なります。

過去の作品集は
こちらから



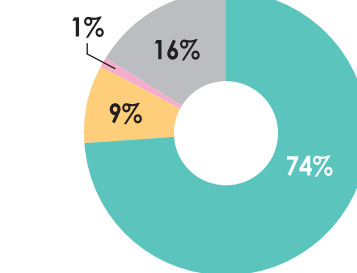
審査員(本学教員)が学校を訪問し 表彰状授与と講評を実施

※グランプリ・金賞受賞者の在籍校

国語・社会・家庭科などの授業で活用

取り組み方法 ※2024年アンケートより

- 国語・社会・家庭科などの授業
- 連休(GWなど)の課題
- 文芸部などの部活
- その他



■ 参加校での取り組み例

取り組みやすい字数・テーマで 書くことが苦手な生徒の やる気を引き出す

テーマは3つ。20年以上固定の「今までの自分、これからの自分」「今、これだけは言いたい!(自由課題)」は高校生にとって普遍的なテーマです。毎年変わるテーマ2は、社会情勢を反映したタイムリーに設定。500字程度で取り組みやすく、さまざまな教科で活用されています。

生徒への理解を 深めるきっかけに

募集のタイミングが新年度スタートと同時期なため、生徒理解を深めるきっかけとして多くの学校で活用されています。「こんなにキラキラとした感情を持っているんだ!」と国語科の先生が感動し、担任の先生にも読んでもらったケースや、「これまで知らなかった生徒の一面を知ることができた」といった声が届けられています。

自分と向き合うことで 生徒自身の成長に

作品を書くなかで生徒自身が自分を見つめ直し、成長につながっています。「夢や進路希望を思い出し、再スタートを切るきっかけになった」という3年生の事例もありました。また、支援学校や、ろう学校でも活用されており、「自身の軌跡を振り返り言語化することで大きな成長があった」といった声もいただいています。

エッセイの書き方

1 書く目的やテーマを明らかにする

「こういうことを伝えたい」「こんな思いを読者と共感したい」など、**何のために書くのか「目的」を明確にしてみましょう。**エッセイとは、自分の思ったことや感じたこと、体験したことを自由な形式で書いたもの。ただ経験があっても、興味がないと書くのは難しいので、**自分が一番好きなテーマを選ぶことが大切**です。

2 書きたいことをリストアップする

「実際に体験した出来事」「考えたこと、感じたこと」「伝えたいメッセージ」などから、**書きたいことを洗い出しましょう。**まとめる際に起承転結は必要ですが、順番は自由です。「家族に感謝を伝える」「同じ趣味を持つ人とその楽しさを共有したい」など、**対象を明らかにすることで、伝わりやすい文章になります。**

3 自分らしい表現で本文を書く

難しい言い回しよりも、自分の言葉を使った方が読み手に伝わりやす。かじこまった感じ、やわらかい感じなど、自分が表現したい雰囲気イメージすることを心がけましょう。体験したことだけでなく、体験して「**どんなことを感じたか**」「**今後どうなりたいか**」を書く、表現に「おもしろみ」や「深み」を持たせることができるでしょう。

第25回 全国高校生エッセイコンテスト 17歳からのメッセージ 応募要項

- 1 今までの自分、これからの自分
- 2 自分にとって「海外」とは
- 3 今、これだけは言いたい!(自由課題)

○日本語で書かれたオリジナルの未発表作品に限ります。

○上記のテーマからいずれか1つを選んで500字程度(600字以内)のエッセイ(文体・形式は自由)としてまとめてください。

高校生(高校生であれば年齢は問いません) ※日本語であれば、海外からの応募も可能です。

2025 4.1(火)~6.27(金) [当日消印有効]

[団体での応募] 専用の応募用紙と団体応募シートに必要事項を明記して1枚添付のうえ、下記宛に送付ください。

○郵送/〒530-0055 大阪市北区野崎町5-9 読売新聞大阪本社内 大阪読売サービス「大阪経済大学 17歳からのメッセージ」係

○FAX/(06) 6366-1977「大阪経済大学 17歳からのメッセージ」係

グランプリ(3作品): 教育奨学金5万円 金賞(9作品): 教育奨学金3万円 学生審査員賞(1作品): 教育奨学金1万円

○他、銀賞:図書カード5千円分 奨励賞:図書カード2千円分(計138作品)を授与します。なお、各賞の受賞数は変動する場合があります。

○多数応募いただいた高校を対象に、学校特別賞(30校)を授与します。

○入賞作品の著作権は大阪経済大学に帰属します。学校名・氏名・入賞作品は新聞、冊子、WEB、その他の制作物等で発表します。※匿名も可能です。

読売新聞大阪本社 編集局、(株)進研アド 編集部長、大阪経済大学学長、大阪経済大学教員など。

2025年9月30日(火) 読売新聞紙上・読売新聞オンライン

受賞者には、表彰状とその他一式をお届けします。

○入賞者のみ直接通知します。作品の返却はいたしません。

○応募していただいたすべての参加校、参加者に受賞作品集と参加賞を直接発送します。

○グランプリ・金賞受賞者が在籍する高校を訪問し、表彰する予定です。

盗作や不適切な引用、AIの悪用等があった場合、「審査対象外」となります。生徒自身の言葉で表現するよう、ご指導ください。

個人情報の取り扱いについて

1.利用目的と収集について

記入いただいた個人情報は当企画の運営に必要な範囲で利用します。

2.管理について

本学では、個人情報の紛失・滅失・毀損・改ざん・漏洩および不正利用がないよう厳重に管理し、外部からの不正アクセスにも防止策を講じます。また、本学教職員等への教育・研修に積極的に取り組みます。

3.第三者への提供について

本学では、収集した個人情報を本人の承諾を得ずに第三者へ提供しません。ただし、法律の定める例外事項については、本人の承諾なしに情報を提供する場合があります。(例外事項については、個人情報保護法 第二十三条第一項から第四項をご参照ください)

4.委託について

本学からの送付物など個人情報を取り扱う業務の全部、または、一部を外部に委託する場合、契約等により委託先にも本学と同様の安全管理措置を徹底するよう義務づけています。



読売新聞の 編集委員も審査

文章のプロが審査します。

応募者全員に 参加賞進呈

大阪経済大学オリジナル
A5ノートを進呈します。